



第62回 計根別農業協同組合通常総会

瀬瀬組合長から西塚組合長へバトンタッチ



瀬瀬組合長 4期12年間ご苦労様でした

第62回 J A 計根別通常総会開催



総会終了後の理事会において 瀬瀬組合長から西塚新組合長へ



瀬瀬組合長の冒頭あいさつ

計根別農協の通常総会が五月二十八日中標津町交流センター（計根別）にて正組合員・準組合員合わせて一〇九名が本人出席し開催されました。出席者全員で「A 綱領を斉唱し、瀬瀬組合長が冒頭で、平成二十一年

が議長に推薦され議事に入り、一号議案から九号議案までの二十一年度事業報告と二十二年事業計画書が佐藤参事により説明されました。農協経営方針では個々の経営基盤が確立できるような多面的な支援を講じながら人的基盤を結集し地域の将来、地域活性化を皆で考える一年にするということ



斉藤代監の最後の監査報告

度は生乳生産量九万トンを目指していたが目標に届かず停滞しており、このまま現状を放置すれば衰退するだけ」との厳しい現状を示しました。また、議事にはないが「TMRセンターと哺育育成センターの建設に向け、議論しながら進めたい」と方向性を示した。

最後に瀬瀬組合長をはじめとする五名の退任される役員さんから退任にあたり挨拶があり、四期

続いて高額出資表彰と良質乳生産共励会表彰が行われ、瀬瀬組合長から各代表者に手渡されました。

来賓祝辞については沢山の関係機関の方々にご臨席賜りましたが代表して根室振興局中西英夫副局長をはじめ小林中標津町長、北海道信連の後藤良仁氏が総会開催に当りご挨拶を頂きました。

総会では上標津の後藤一男さん



若者も数多く出席。「あれ！佐藤さん」



本別地区の皆さん

「新執行部体制の中で地域活性化プロジェクトを早い段階で実行してほしい」などと最後の挨拶をしました。



新役員の5名



有原さん「助口君何かいい事書いてる？」



「拍手で承認します」



漆原理事「皆さんのお陰で何とかやってきました」



額組組合長「思い起こせば...!!」



JA北海道信連 後藤良仁氏



表彰 代表者 砂越健一さん



議長は上標津の後藤一男さん



佐藤参事 事業説明



表彰 代表者 渡辺薫生さん



司会の蛸崎課長「緊張」



斉藤代監「ありがとうございました」



表彰 代表者 一木義春さん



議事録「高橋課長・川目係長・深瀬係」



澤田監事「お世話になりました」



根室振興局 中西英夫氏



表彰 代表者 永利嘉成さん



小林町長あいさつ



祝電披露 羽田係



総会終了後額組組合長に花束を贈る。最後の採用者の倉田理美より



安斉理事「これからは増毛に力を入れます」



睡魔に襲われて...

退任の御挨拶



額織 成喜

私 五月二十八日第六十二回通常総会をもって九期二十七年間の理事を退任させて頂きました。在任中多くの皆様の御厚情に感謝申し上げます。

思えば二十七年前、心ならずして理事に就任し、平成十年より組合長と云う重責を任う事に相成り今日に至った次第ですが、この間一年で何ができるか、一期で何を成し遂げるかをモットーに走り続けました。特に一期目には当農協の乳質が全道で最下位と云う現実を知り、悪戦苦闘しながらも生産者の理解を得、飛躍的に改善できた事、又当時から農協と組合員の距離感・温度差を少しでも近づける為と思い、「広報 げねべつ」を月一回の発刊を目指して、自ら取材、校正等に汗を流したのが、今日にも続いているのが、感慨深いものがあります。

農協と云う組織は絶えず苦悩と難問をかかえているものです。酪

農環境しかり、気象・組合員の経営・生活と日々忙しい毎日でしたが、何事にも必ず道は開けるものと信じ、少しでも明るい顔で接する事に演じて来たつもりです。

さて新執行体制が決定し厳しい農業環境の中で御苦労頂くのですが、とりわけ計根別地域の将来を思うに大きな岐路に立っています。

今総会にて提案された『地域活性化プロジェクト』は当管内の浮沈を懸けた取り組みですし、農協・組合員・地域全体が合体して成し就る大事業ですので、勇気をもって敢然と実行しなければなりません。最後に私に寄せられました皆様の御厚情・御支援に心より感謝申しあげ、お礼の言葉とさせて頂きます。本当にありがとうございました。

退任の御挨拶



齊藤 明

皆様の御指導 御協力をいただき、なんとか監事の任をはたすことが出来ました事に感謝申し上げます。ありがとうございます御座いました。

監事は『組合員の目』の役割といわれています。組合員が見たらどう思うか、どんな判断をするだろうか、いつも組合員一人一人の顔を思い出しながら、仕事をして来たつもりです。小生も年金の話が、

現実の話となって、当組合も若い組合員が増えて来ました。若い組合員ならどう判断するだろうか？自信のある判断が出来なくなりました。若い世代にまかすのが最良と思いい退任する事にしました。これからは一組合員として、これまでに以上に協力していきたいと思えます。北海道の酪農家も七千七百戸をきり、農協の合理化も本気でとりくまなければなりません。農協に結集して、協力し合い、より良い成果が上がる様、努力しよう。最後になりましたが、中央会、根室管内監事会には、御指導、御助言をいただきました事に感謝いたします。

退任の御挨拶



漆原 功

このたび五期十五年の任期を

終え、こうして無事に役員退任の挨拶が出来ることとなりました。在任中は、組合員や役員皆様方からの、温かいご支援とご厚情を賜りましたことに心より感謝を申し上げます。

また任期中は何かと至らぬ点多かったと思いますが皆様方のご協力無しには、この大役を務めることは出来なかつたと思います。今改めて皆様にお礼を申し上げます。

さて任期中は資材店舗ふぁーまつく建設（平成八年）、モアン牧場授精開始（平成九年）、農協設立五十周年、Aコープリニューアルや給油所の新設など様々な事業が展開されましたが、本年度においても事務所改修工事や、TMRセンター構想など大きな事業が取り進められております。

現在も厳しい酪農情勢が続き、予想も出来ないほど厳しく社会は変化する中で現職役員や後任役員の皆様へ、これからの事業を引き継ぐ訳ですが、新役員の皆様方は、幅広い知識と見識そして豊富な社会経験により、組合員や地域のためにより力を発揮して下さるものと信じております。

結びに組合員皆様、役員皆様方の今後のご活躍とご健勝、さらには、計根別農業協同組合の益々

のご発展を心からご祈念申し上げ、
退任の挨拶とさせて頂きます。
長い間本当にありがとうございました。

退任の御挨拶



安斉 宏一

このたび、二期六年の短い期間
でしたが、今通常総会をもって退
任を致しました。

その間、組合員や役員そして
各関係機関等、多くの方々に支え
ていただいた事を心より感謝申し
上げます。

また、何かと至らぬ点多かつ
たと思いますが、皆様方々のご理解
ご協力により、無事任期を務め終
える事ができた事をかさねてお礼
申し上げます。ありがとうございました。

自身の六年間を振り返ると、「
Aカレッジでの研修、ヨーロッパ
視察を始めとする各種研修等、ま
た様々な人達との出会いにより、
以前とは違った価値観等を学ぶこ
とができたこと」に感謝しております。
酪農情勢厳しい中で、昨年度が

ら協議していた、TMRセンター、
育成センターにおいては、宿題を
のこした中での退任で、心くるし
い所ですが、新役員体制のもと、
組合員・地域のために、多いに力
を發揮して下さるものと信じてお
ります。

最後になりますが、計根別農業
協同組合の益々の発展と、組合員
の御繁栄を御祈念申し上げ退任の
あいさつとさせて頂いております。

退任の御挨拶



澤田 紘

平成二十二年五月二十八日、第
六十二回の通常総会をもって退任
を致しました。

平成十六年五月から六年間に亘
り員外監事を務めさせて頂き、こ
の間、纏組組合長を始め、理事、
監事、幹部職員等の御理解を頂戴し、
お陰様で大過なく、退任日を迎え
させて頂きました。心から感謝を
申し上げます。組合員の皆様にもお礼
を申し上げます。ありがとうございます。

員外と言つ外部者の立場である
私にとっては、農協経営が如何な

るものかの見通しがなく、一抹の
不安が有った事も事実であります。
しかし、理事会での各位の真剣
な議論や監査事務、又、役員研修
等を通じ厳しい中にも暖かな気配
りがあり、違和感を感じることも無く、
監査事務を進めることが出来ました。
行政（役場）経験から見た場合に、
組合理事会と町の議会制度の違い
を肌で感じましたし、何よりも理
事会での組合員に対する対応が、
真剣で素早い事には感心させられ
たところがございます。

又、理事会に出席の幹部職員を
始め全職員が昼夜問わず、執行者
の意向を素早くみ取り対処する
訳で、今後とも健康管理には充分
留意して頂きたいと考えます。

今回の総会では、酪農情勢が厳
しい中、将来を見据えた給餌施設
の対応方が、組合長から口頭報告
がありました。

将来的な地域経済の活性化、モ
デル事業としての先駆的役割を果
たす戦略として位置付けており、
素人ながら興味を持ち期待をして
いる所でございます。

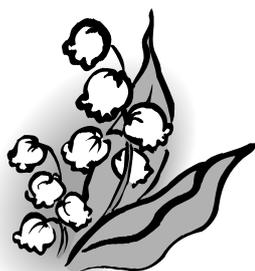
最後になりますが、当農業協同
組合の発展と組合員の御繁栄を御
祈念申し上げ、お礼に代えさせて
頂きます。

一年を 振りかえつて



計根別農業協同組合
総務部 部長
佐々木照弘

昨年、六月第六十一回通常総会
において金融担当兼務理事をおお
せつかり、早や一年、金融共済は
農協に奉職して以来経験のなかつ
た部署でしたので組合員の皆様に
は大変ご迷惑をかけたこともあつ
たものと思われまます。今後とも新
金融担当理事のもと、金融部門の
益々のご利用をお願いいたたく兼務
理事解任のご挨拶いたします。



地域の活性化を 皆で図ろう



西塚 秀夫

この度役員改選において、纏織組合長の後を受け組合長という重責を担うこととなりました。

ここ数年間は、石油高騰を機に農業関連資材の高騰に加え世界的穀物需給の逼迫による飼料価格の高騰、サブプライムローンに端を発した世界的金融不況、これらが連鎖したなかでの経済低迷による消費減退がとりわけ牛乳・乳製品に大きく影響し、我々生産者にとりましては、経営収支はもとより今後の生産環境に大きな不安を抱えている渦中で計根別農協の舵取り役を任されたことはその重さをひしひしと感じております。

前任の纏織組合長におかれましては平成十年に就任して以来十二年の間、消流センター（当時の呼称）・モアン牧場を乳用雌牛の増殖を一義とした機能強化と乳牛預託制度の充実、乳質改善三九年計画等による飛躍的良質乳生産へのとりくみ、個々の経営安定のため

の「酪農経営改善対策協議会」の指導力強化、生産資材・生活物資の供給力強化、草地形酪農推進のための基盤整備の支援強化、住環境・生産施設環境整備の推進、ヘルパー制度の充実等々その何れをとりましても組合長就任以前の五期十五年間に培った指導力・牽引力を遺憾なく発揮され、現下の地域酪農経営基盤確立に寄与されました。その労苦に感謝申し上げますとともに引き継ぐ私も心新たに

するところでありませう。さて、現状の地域を直視した中で私なりの所信を述べますが、先ず協同活動の基本を大切にして参りたい。そのためには地域のコミユニケーション力を強め、組合員の農協への積極的な参画によつて協同の力をより発揮できる体制づくりを目指します。また、人的組織基盤の強化と継続が次代の地域形成の原動力かと思っております。同時に現状停滞している地域経済の活性化についても議論を深めて参りたい。確かに外的要因により生産が伸び悩んでいる、或いはブラ志向になれない等々ありますが、現下の環境にあつても組合員・役員員の力が結集すれば地域振興は成せると信じております。先人が歟をいれて八十余年、組合員一丸となつて地域の隆盛を願い設立し

た農協も六十余年が立ち、諸先輩が繋いできてくれた「お陰さま」に伝えられるよう、私もまた一人の「繋ぎ役」としての使命を果たす所存であります。今後とも組合員の皆様のご指導を切にお願い申し上げます。

理事就任の御挨拶



本田 芳明

この度の農協役員改選において、理事として就任する事となりました。私は今、改めて自分に与えられた責任の重大さを痛感させられています。組合員、職員皆様の御指導、御協力を頂きながら職責を果たす様、努力する心構えであります。

今、酪農を取り巻く情勢は厳しい状況にあります。今年度より乳価引下げ、生産資材の高値安定、宮崎県内の口蹄疫がまだ拡大し、終息がいつになる見通しがつかない状況にあります。酪農経営にとつて厳しさは大きく経営体質を再検討する時期に来ていると思ひます。しかし、我々の地域は基幹産業である酪農で営農と生活を支え、今

日までこの発展をとげた郷土で今後も酪農なくして将来を語る事は出来ませぬ。この厳しい中にあつて、農協がいかに組合員皆様の要求に心え役割を果たすべきかが問われる変革の時であり、又、組合員個々のニーズも多様化しており、相互の理解と協調を図つて現課題に向かつての取り組みが、今後の道を切り開く力となると考えております。先輩役員と組合員皆様に力と知恵をお借りしながら、与えられた使命に向けて努力していきたいと思ひますので、よろしくお願い致します。

理事就任の御挨拶



石毛 剛

このたびの役員改選におきまして、地域の皆様をはじめ各方面からの力強いご支援を賜り、第六十二回通常総会において農協理事に就任させて頂くこととなりました。

さて、最近の酪農を取り巻く環境は極めて厳しく、多くの課題を抱えておりますが、理事就任を承諾した以上、持てる力の全てを農

協や地域のために注ぎ込み、決意を新たに地域農業発展のために最善の努力をいたす所存でございます。

また、前任者の積み上げてきた実績を基に、より一層組合員の視点に立ち、事業内容の充実を図るべく農協運営に携わっていきたいと考えておりますが、農協を取り巻く様々な課題を前に思案に暮れる日々が続く、その責務の重さを痛感させられているところでございます。

今後は、皆様からお寄せ頂きました信頼と期待にお応えするため是非力ながらも誠心誠意取り組んで参りますので、組合員皆様方からの変わらぬご理解とご協力を宜しくお願い致します。

理事就任の御挨拶



北村 篤

このたび、農協役員推薦委員会の推薦をいただき、五月二十八日の通常総会において理事に就任致しました。

理事就任にあたっては、さまざまに不安や悩みもありましたが、

本別の推薦委員の方々からの温かい言葉をいただき、地域皆様方からの後押しもあり就任を決断いたしました。

本年度は、多岐にわたる農協事業のなかでも、特にTMRセンター構想という大きな事業を検討しており、私自身日々努力を重ね、ご勇退された諸先輩方からの助言、指導を賜り、農協事業推進に積極的に取り組んで参ります。

今後は、農協役員として農協や地域のために尽力する所存でございますので、組合員皆様方のご理解、ご協力を賜りますようお願い致します。

監事就任の御挨拶



須崎 智

この度、第六十二回通常総会において監事を務めさせていただきましたことになりました。

監事という職については初めての経験となりますが、これからの農協事業の方向性を見定めていく上でとても重要な役割であると考えており、その責任の重さをひし

ひしと感じております。

本年度も二ヶ月が経過し、新年度事業がスタートしております。

今後はそれぞれの事業を監事という立場で監査していくわけですが、一日も早くその職務に慣れ、農協の経理や業務内容にも精通することにより適正な監査に努めたいと考えております。

また、これらの与えられた仕事を進めていくうえでも様々な困難があると思いますが、前向きな姿勢で一生懸命に取り組んでいく所存でございますので、皆様のお力添えを宜しくお願い致します。

員外監事就任のご挨拶



浮中喜佐夫

第六十二回計根別農業協同組合通常総会において、役員選任で員外監事の御承認をいただき、その職責の重さと同時に身の引き締まる思いであります。

私は、計根別農業協同組合の職員として三十八年間奉職させていただきました。この間、組合員の

皆様には色々お世話になり、ご指導を賜り改めて御礼申し上げます。退職して早や五年が経過致しました。この度、このように協同組合の一員として、また皆様方と向き合っていく機会を得ましたことを大変嬉しく思っております。

職員として監査を受ける立場は幾度となく経験しておりますが、立場が変わった現在、多少複雑な心境ではありますが、しかし、農協事業は動いております。これからは員外監事としての知識の習得と、監査能力を高め更に、農協役員としての行動規範をしっかりと身につけて頑張っていかなければと意を新たにしているところであります。農協事業の運営は、組合員と役員が一体となった信頼の上に成り立っていくものと確信しております。特に組合の事務、経理処理などすべてを任されている職員とは一線を画さなければなりません。信頼関係は重要であり、その上には信頼、信用の指標となります。コンプライアンスが基本でなければなりません。当農協は平成十三年度にコンプライアンス・マニュアルを策定し実践されており、その成果を上げられていることは心強いかぎりであります。不祥事を起こさないために、また職員との信頼関係を更に前進させていくために

何をすべきかを念頭に置きながら
監査業務に携わっていききたいと思
っております。

平成二十二年度の新たな取り組み
みとしてTMRセンター稼働に向
かって建設の検討が始まっており
多くの組合員の方々が望んでいる
業務だと思えますのでその願いが
叶えられたときは、この地域の生
乳生産は大きく前進していくもの
と思っております。

私も農協事業全体を通じて組合
のために少しでもお役に立てるよ
う微力ではありますが努力をして
参りますので今後ともご指導・ご
支援を宜しくお願い申し上げます。

「身近な銀行・頼りに
なる共済」を目指して!!



谷川 好則

本年四月の機構改革で、総務部
から分業された金融共済部に販売
部から配属され、先般の総会にお
いて重責な金融共済担当理事とし
て選任されました。

二十数年前に貯金係・営農係時

代で携わった貯金・融資・共済等
の業務経験を活かし、事業推進に
努めて参りたいところでありますが、高
度電算システム化された現在の業
務に戸惑っており、当組をご利用
頂いております皆様と役職員の皆
様に迷惑をお掛けしないよう日
常業務におわれている現状であり
ます。

さて、計根別市街は飲食・商店
が激減し地元商工会が解散する等
近隣地域を含めて衰退が続いており
居住住民の高齢化、約七年間隔で
発生すると言われています地域大
規模地震の発生が無い事等から、
不安や治安の悪化を危惧しています。
このことから、当JAとして「地
域活性プロジェクト」を立ち上げ
各種対策を講じて参りますが、金
融共済部として「安心してご利用
頂ける地域マイバンク」・「ひと
いえ・くるまのトータル保障のJ
A共済」を念頭に事業推進を図つ
て参りますので、前任の佐々木理
事と同様のご指導・ご鞭撻をよろ
しくお願い申し上げます。



JAのサマーキャンペーン

【貯金残高 100億円突破記念!!】

10万円以上の

書換えは不可

新規お預入の方に

上乘せ! 定期貯金をご用意いたしました!

キャンペーン期間

~平成22年7月30日まで

1年 スーパー定期貯金

+0.05%

3年 スーパー定期貯金

+0.07%

5年 スーパー定期貯金

+0.10%

※このキャンペーンは、個人で10万円以上の現金及び普通貯金・貯蓄貯金より新規定期預入のみ、店頭金利にキャンペーン金利を上乗せいたします。預入の上限はありません。

※すでにお預けいただいております定期貯金の書替は対象となりませんのでご注意ください。

→満期日後は、店頭標準金利にて自動継続いたします。

詳しい商品内容、お問い合わせはこちらまで!!
どんな些細な事でもお気軽にご相談ください!!
心よりお待ち申し上げます。

JAけねべつ 金融課
TEL 0153-78-2111



計根別農協の外郭団体等一覧

組 織 名	代 表 者	副 代 表		事 務 局	員 数
計根別農協酪農対策協議会	西塚 秀夫	鹿野 一博		高橋 英穂	164名
東 部 地 区 酪 対	本田 芳明	須永 昌和	早坂 英夫	高橋 英穂	54名
		滝本 和男			
西 部 地 区 "	影山 孝	久保 伸一	助口 明		
南 部 地 区 "	北村 篤	宍戸 浩一	中垣 博志		60名
計根別農協地区連合協議会	西塚 秀夫	鹿野 一博		金野 智樹	211名
計根別地区 須永昌和 26戸	上標津地区 久保伸一 22戸			西竹地区 早坂英夫 26戸	
東西竹地区 滝本和男 16戸	養老牛地区 助口 明 43戸				
大成地区 宍戸浩一 50戸	本別地区 中垣博志 28戸				
中標津町中山間計根別地区集落	助口 明	滝本 和男	久保 雄二	金野 智樹	個人 119戸 法人 9法人 組織 4組織
別海町中山間計根別サブ集落	石毛 剛	宍戸 浩一	中垣 博志	大矢根裕辞	個人 62戸 法人 1法人 組織 1組織
計 根 別 農 協 青 年 部	二瓶 裕貴	中村 正博	久保 拓伸	吉田 和弘	61名
" 女 性 部	中垣 直美	渡辺 広美	長谷川希美	岩本めぐ美	77名
" 手つなぎの会	水沼 和子	相澤 みね		岩本めぐ美	15名
計 根 別 乳 牛 検 定 組 合	須崎 智	二瓶 義則		高橋 英穂	134名
計根別農協酪農ヘルパー利用組合	柵木真喜夫	石毛 剛	信夫 重勝	大矢根裕辞	146名
" 乳牛改良連合会	本田 勉	漆原 俊之	蛭田健太郎	萱岡 智	89名
" 和牛生産振興会	高橋 英昭	唐崎 幸司	佐久間孝市	小林 央知	38名
" 年 金 友 の 会	渡辺 将史	太田 幸一	斉藤 長市	藤田 恒久	156名
" 担い手育成協議会	西塚 秀夫	鹿野 一博		倉田 瑠美	14名

構成員数はH22期首

システム利用でコスト低減！システム肥料自主推進！！

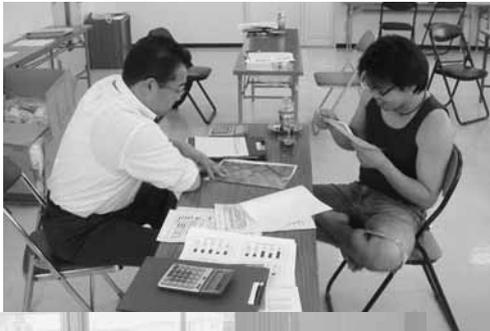
青年部では、コスト低減のためシステム肥料利用の自主推進を行っております。今回、青年部では「自主推進」のため、自ら購買部事務所へ赴き、購買部の川目課長、佐藤係長と個別に協議をし、肥料の取りまとめを行いました。

自分の牧場の圃場図

や土壌分析の結果を見ながら協議を行ったため、色々な質問が飛び交い、どの部員の皆さんも良い草が取れるようにとても真剣に話し合っておりまして。

今後も当青年部では積極的にコスト低減に向けた系統推進を行っていきますので、皆様よろしくお願致します！！

《事務局・吉田》



Mr.夏先取り男、株田悠介君「兄のババです」



待合席の養老牛支部イケメントリオ 恋人募集中です♡



電卓を片手に熱く説明する佐藤係長 ペンを片手に冷静に聞く斉藤剛士君

新たな仲間を歓迎！ 新入部員歓迎会！！

六月四日（金）、中標津町「旬の居酒屋わっは」にて新入部員歓迎会が行われました。今年から末廣卓実君（大成支部）、味元一幸君（養老牛支部）、安斉悟君（本別支部）の三名が新しい仲間になりました。



新入部員3名の挨拶です 「これからよろしくお願いします！」

歓迎会は二瓶部長の挨拶から始まりました。会の途中では、新入部員三名が挨拶し、「早く仕事を覚えて一人前になりたい。」「青年部活動に積極的に参加したい。」「部員の皆さんに認められるように頑張る。」等々：意気込みを語ってくれました。

これからは計根別青年部、そして計根別の地域を盛り上げるため、精一杯活動し成長してほしいと思います。

また、来月号で新入部員三名の紹介を掲載します！是非ご覧下さい！！

《事務局・吉田》



先輩部員からお酒を注いでもらう末廣君 「先輩、そんなに飲めませんよぉ〜」



お酒を注いで回る安斉君

訂正とお詫び

先月号の東部支部肥料学習会の記事にて、今年度の土壌採取は南部支部と記載されておりましたが、今年度は西部地区の間違いでした。訂正してお詫び申し上げます。



女性部 青葉会

農繁期へ向けてリフレッシュ交流会!!



ソラへ来た記念に笑顔!?で...(食べる前から...なかなか笑顔が...)

五月二十二日、青葉会
部員十名で屈斜路湖ナチ
ユラルオーベルジュ・ソ
ラへ昼食を兼ねてリフ
レッシュ交流会を行いま
した。

ログハウスの建物で中
に入ると高級感が漂い、
「別世界に來ちゃったか
も!」...席に座るとテー
ブルには、フォーク、ス
プーン、ナイフ、箸がキ
レイに並び、少々緊張気
味で居ましたが、料理が来るまでにおしゃべりを始め
るといつもの皆さんに戻ってしまいました。



食べる時は皆!真剣です(笑) 奥の方は楽しそうです

ランチはコースを頼み、最初に野菜ジュースが出て、
順番にサラダ、二種類のオリジナルパン、メインの鉄板
グリル料理、最後
にデザート、コー
ヒー・紅茶がでま
した。

とても美味しい
料理とおしゃべり
に満足し、充実し
た一日となりました。

草の収穫、農作
業事故に気を付け
て頑張ってください!!
《事務局・岩本》

J A根室地区女性協

フレッシュフェイス交流会

五月二十四日、約三十名の根室管内フレッシュフェイス部員が集
まり、「メイクアップとお肌のお手入れ講座」を開催し、講師に
リラクゼーションルーム紫苑・代表志村圭子氏とアシスタントの
方に来ていただき、「おでかけメイク法」「基礎化粧品とお手入れ
のコツ」「こに効く!顔のツボ」の内容でした。

当JAからは会長の相澤舞子さんが出席しました。
テーブルの上にはメイク道具と鏡を並べて、講師に一人づつや
り方を教えてもらった後、自分でメイクする方法でしたので、順
番がくるまでは他JA部員と会話しながら待っていたので交流も
出来ました。



皆、来たときよりキレイに
なり、素敵な笑顔で帰って
きました。

《事務局・岩本》



相沢会長も志村講師に『メイク』してもらってます

ステップアップ講座 グループ分けによる新たな取組

平成二十二年度 酪農経営ステップアップ講座は思考を変え『経営』『飼養管理』『施設・土壌管理』『乳質・疾病』の四班に分け独自の勉強会を行う運びとなりました。

構成メンバーは青年部が中心（女性可）になり各班毎に座長を決め、座長が中心となり何を勉強したいかを話し合い『小さな事から直ぐ実行 即解決』をスローガンとし自分の経営に少しでもプラスになるよう頑張ります。

また、アドバイザーには普及センターの志鎌係長と中塚普及員をお願いし、年度末には各班より数名実績発表を行い成果を確認する予定となっております。

尚、青年部に限らず興味がある方は遠慮せず是非参加してほしいと思います。



やる気ある後継者たち



土壌施設班 座長 影山洋平さん
「僕と一緒に法人を組みませんか？」



乳質疾病班 座長 後藤 順さん
「乳房炎を撲滅し、破棄乳量をなくすゾ〜！」



飼養管理班 座長 久保弘伸さん
「まずは乳検データを使用し各自、問題点の発掘をしましょう」



経営班 座長 鹿野亮平さん
「クミカンを真黒にするのが目標です」



アドバイザーの志鎌係長と中塚普及員

第1回 酪農経営ステップアップ講座『土壌・施設班』

今年度新たにグループ分けしスタートしたステップアップ講座の『土壌・施設班』が六月八日先陣を切り草池に関する講習会を開催し、班全員と他班を合わせ十三名が参加しました。

講師は『土壌・施設班』のアドバイザーでもある根室農業改良普及センター北根室支所の志鎌広勝係長をお願いし、サイレ



真剣に説明を聞く受講者



座長の影山洋平君
「皆さん僕に付いてきて下さい」



講師の志鎌係長
(グループのアドバイザー)

ージ調整の基本や草地更新、牧草や雑草を実際に手に取り見分け方などを行いました。受講者からは沢山の質問が出るなどとても有意義な講習会であったと思います。

尚、今後は他のグループの勉強会があると思いますが、是非他の方（女性の方）も積極的に参加し、見分を深めて頂ければ幸いです。



「知也君これ何という草？」「さあ〜？」

TMRセンターに係る講習会



講師の生田目氏

五月十八日（火）TMRセンターの設立に伴う検討を進めるに当り講習会を開催しました。当初、色々なTMRセンターや参加農場を視察する予定でありましたが、口蹄疫の関係上望ましくないと判断し、今回の講習会を企画しました。

講師は道北の浜頓別町 太陽ふぁーむ（有）代表取締役の生田目政吉氏にお願いし、組合員と職員、普及センター等を含わせて約四十名が参加しました。生田目氏は佐藤参事の高校（名寄農業）・大学（酪農大）の同級生というところもあり忙しい最中、また遠方よりお呼び立て致しました。内容については、TMRセンターを設立するに当たっての苦労話やTMRセンターの



メリットや失敗談等わかりやすく説明して頂きました。出席したメンバーは真剣に耳を傾け、質疑では「TMRの運搬についてや小規模経営でも合うのか、コーンは取り入れているのか」、また、「一頭当り一日の提供価格は」「一〇〇〇〜一、二〇〇円）など沢山の質問が 나왔が、一つ一つ丁寧に答えてくれ良い講習会になりました。

5/20 搾乳ロボット講習会の開催



五月二十日に購買部主催によるロボット講習会が開催され菊地酪農コンサルティンクの菊地実氏とデラバル株式会社の白戸久弘氏を迎え開催しました。

ロボット講習会は前回、ステップアップ講習会でも行っておりましたが興味ある方が多く今回も沢山の人が集まりました。

五月二十日に購買部主催によるロボット講習会が開催され菊地酪農コンサルティンクの菊地実氏とデラバル株式会社の白戸久弘氏を迎え開催しました。

軽油引取税のお知らせ

7月は『不正軽油防止強化月間』です！

不正軽油を【作らない】【売らない】【買わない】【使わない】を実践しましょう。

不審な業者や施設などの情報もぜひお寄せ下さい。

お問い合わせ先

根室振興局税務課まで
〒087-8588 根室市常盤町3丁目28番地
TEL(0153)24-5482(直通) FAX(0153)24-0058

生乳販売情報

平成22年度 5月末 管内農協生乳受託実績表 (kg)

農協名	月 計		累 計		搾乳戸数	
	乳 量	前年比	乳 量	前年比		
J A 標 津 町	8,479,620	96.2	16,506,100	96.6	155	
J A 中 標 津 町	10,795,730	96.5	21,008,928	96.7	191	
J A 計 根 別	7,477,162	97.6	14,608,774	97.9	161	
J A 中 春 別	10,183,500	100.6	19,849,540	100.7	184	
道東あさひ	西 春 別 支 所	8,426,871	98.2	16,406,862	99.2	170
	上 春 別 支 所	5,480,154	99.2	10,733,535	100.2	86
	別 海 本 所	14,415,962	95.6	27,965,010	96.6	282
	根 室 支 所	4,288,530	98.8	8,305,860	100.2	96
	小 計	32,611,517	97.3	63,411,267	98.3	634
合 計	69,547,529	97.5	135,384,609	98.1	1,325	

市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場 6月2日開催分 税込

畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
初生・ホル オス	228	223	6,615	1050	33,176	6,764
初生・ホル フリーマチン	12	12	24,150	105	3,465	315
初生・ホル メス	17	17	210,000	52,500	149,224	-12,799
初生・F1 オス	97	94	227,850	5,250	148,754	-3,674
初生・F1 メス	108	106	158,550	5,250	92,558	4,916
初生・和牛 オス	9	8	351,750	119,700	257,644	-51,581
初生・和牛 メス	3	3	281,400	54,600	179,550	-21,000
乳牛・ホル 育成	29	26	365,400	84,000	234,837	-49,083
乳牛・ホル 初妊	9	8	510,300	421,050	453,338	-8,137
乳牛・ホ無 初妊牛	2	2	420,000	393,750	406,875	
乳牛・ホル 経産	8	8	283,500	211,050	242,200	0
乳牛・ホ無 経産	3	3	325,500	277,200	294,350	
肉素・和牛 ヌキ						
肉素・和牛 メス	3	3	148,050	106,050	127,050	
肉素・F1 メス						
肉素・F1 ヌキ	1	1	156,450	156,450	156,450	
肉素・ホル中トク メス	2	2	64,050	10,500	37,275	
肉素・ホル中トク オス	6	6	55,650	2,100	23,450	5,600
肉素・ホル中トク ヌキ	6	6	59,850	43,050	54,775	6,737
肉素・ホル12ヶ月以上メス	17	17	169,050	9,450	98,515	-26,225
肉素・ホル オス						
廃用・和牛	1	1	237,300	237,300	237,300	
廃用・F1(交雑種)	1	1	182,700	182,700	182,700	138,600
廃用・ホル	156	156	175,350	15,750	94,372	7,689
廃用・その他	1	1	61,950	61,950	61,950	

ホクレン根室家畜市場 乳牛市場(セール) 5月13日開催分 税込

畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
乳牛・ホル 初妊	413	366	602,700	347,550	500,896	-31,987
乳牛・ホル初妊ET	20	17	766,500	535,500	656,250	8,000
乳牛・ホ無 初妊	24	14	565,950	400,050	486,075	-35,210
乳牛・ホ無初妊	457	397	766,500	347,550	507,026	-27,436

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク *単価 6月1日現在 800円

ホクレン十勝地区家畜市場(音更町)

畜種	出場	成立	最高	最低	平均	先月との差
肉牛(和牛)市場 5月19日開催分 税込						
肉牛・黒毛 メス	570	537	513,450	108,150	339,586	12,528
肉牛・黒毛 メス ET	170	150	735,000	126,000	388,003	-8,873
肉牛・黒毛 メス計	740	706	735,000	108,150	349,892	18,289
肉牛・黒毛 去勢	745	660	588,000	115,500	423,853	-11,300
肉牛・黒毛 去勢 ET	230	206	661,500	142,800	443,299	-21,907
肉牛・黒毛 去勢計	975	916	661,500	115,500	426,205	-11,921
繁殖・黒毛	37	34	539,700	210,000	333,962	-32,721
廃用・黒毛	34	34	292,950	57,750	182,793	62,499

計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数 6月1日現在

乳用種(区分)	頭数	12月との差
未経産12ヶ月未満	3,854	-4
未経産12ヶ月以上	4,153	-37
その他の未経産	20	0
計	8,027	-41
経産牛(ホル)	11,430	59
その他の経産牛	18	1
計	11,448	60
合計	19,475	19

肉用種(区分)	頭数	12月との差
黒毛和種メス	304	0
黒毛和種オス	49	6
計	353	6
F1(交雑種)メス	76	6
F1(交雑種)オス	54	19
計	130	25
合計	483	31
総合計	19,958	50



暑熱対策はお早めに

半袖ではまだまだ肌寒い事の多い冷涼な根室管内ですが、乳牛にとつては暑熱対策が必要な季節となりました。一般に、乳牛の適温帯は4〜20といわれ、21以上になると乳量が減少し始めると言われています。

また、同じ気温でも湿度が高い方が暑熱ストレスを受けやすく、じめじめとした気候が続くと、人は涼しいと感じていても乳牛はストレスを感じているかもしれません。

暑熱ストレスによる乳牛の変化

暑熱ストレスによって乳牛に様々な変化が現れます。

- 呼吸数の増加
- 飲水量の増加
- 休息時間の減少
- 採食量の低下

乳量の低下・乳質の変化などこれらの変化は泌乳ピークの牛や他のストレスも受けている牛（弱い牛、産褥期、初産）でより顕著に現れます。また、朝の涼しい時間帯の呼吸数が80回/分を超えるような状況では、繁殖にも影響を及ぼします。こ

ういった変化が起きてしまう前に暑熱対策を行うことが重要です。

一、牛舎内の温度を上げない

ために

換気の徹底

暑熱時は、呼吸や汗に含まれる水分産生量が増えています（表1）。暑さと湿度対策として通常よりも風通しを良くして換気に努めます。

表1 体重590kgのホルスタイン乳牛の水分産生量(kg/日)

気温	水分産生量
-1℃	11
10℃	14
26℃	25

John T. Tyson 2005



写真1 トネル換気による暑熱対策の事例

西日を極力入れないすだれをかけるなどして、飼槽や牛床に直射日光が入らないようにしましょう。



写真2 直射日光が当たるため顔を前に出さない牛たち

二、牛へのストレスを重ねないために

乳牛のストレスをできるだけ取り除き、暑熱ストレスの影響を最小限にしましょう。

水の給与

温度の上昇に伴い飲水量が増加するので、十分な給水能力を確保しましょう。

水が腐敗しやすい時期なのでウォーターカップや水槽の清掃はこまめに行います。



写真3 ワラの浮いた水槽

粗飼料の管理

夏はサイレージが二次発酵しやすい時期でもあります。暑さで乾物摂取量が低下している時だからこそ、品質の良いサイレージを与えたいものです。きれいな取り出し、二次発酵した部分は取り除きプロピオン酸を添加するなど、品質が低下しないような環境を整えましょう。



写真4 きれいな取り出し口のサイレージ

飼料給与方法

夜間の涼しい時間帯は採食量が減少していくので、この時間帯に十分なエサがあるように工夫しましょう。

また、暑熱ストレスによって乾物摂取量が低下する場合、栄養濃度を高めるなどの対策が必要となります。

詳しくは普及センターまでお気軽にお問い合わせください。



交通安全情報 No. 25

平成22年6月10日
警察本部交通部
交通総合対策センター

～ ストップ・ザ・交通事故死 ～

交通死亡事故が続発 1週間で4名が犠牲に！

発生日時	天候	市町村	道路別	場所	事故形態
6月3日 13時20分	曇	当別町	国道	直線道路	正面衝突
6月4日 1時0分	雨	石狩市	市道	直線道路	路外逸脱
6月7日 6時40分	曇	札幌市	国道	信号 交差点	出会い頭
6月9日 8時25分	曇	士幌町	町道	一時停止 交差点	出会い頭

交通事故防止のために

- スピードダウンの励行を！
速度が速くなるにつれ、停止距離が長くなり、避けられる事故も避けられない場合があります。
また、衝突時の衝撃も強まり、死傷する確率が高まりますので、スピードダウンを励行しましょう。
- 信号機や一時停止の遵守を！
信号機に従うのはもちろん、一時停止標識のある場所では必ず一旦停止し、安全を確認しましょう。
- 早めの休憩を！
疲れや眠気を感じたら、運転を中止して休憩しましょう。
長時間運転する時には、少なくとも2時間に1度は休憩しましょう。

＜後部座席も含め、全座席でシートベルト着用を！＞

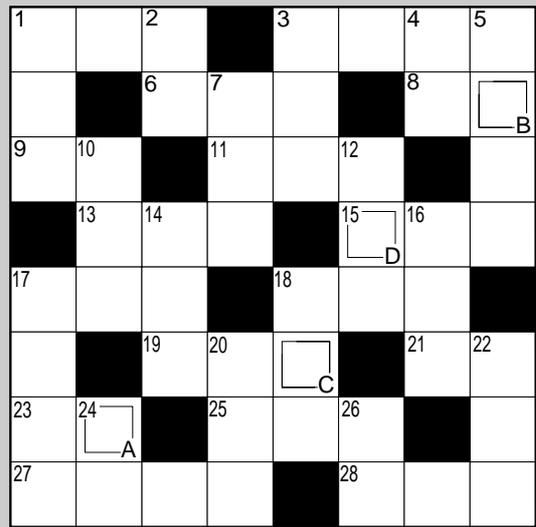
【タテのカギ】

- 1 ○○○バレー、○○○パ
ラソル
- 2 難しい漢字に振る
- 3 自分以外は？
- 4 見上げると大きな入道雲！
- 5 日の丸弁当の真ん中に
- 7 冬は下がり、夏は上がる
もの
- 10 讃岐うどんの故郷
- 12 運動して燃焼させる
- 14 土用の丑の日に食べる
- 16 長良川の名物
- 17 ゼエゼエ…。ハアハア…
- 18 カーン！ と鳴るとプロ
レスの試合開始
- 20 タレントの四朗、女優の
美咲といえば
- 22 縞模様がきれいな夏を代
表する果物
- 24 ラブ&ピースのラブ
- 26 野外での撮影

【ヨコのカギ】

- 1 美味しい！枝豆をつまみに
ゴクゴク…
- 3 早起きしてラジオ○○○
○に通う小学生
- 6 セパレーツの女性用水着
- 8 キラキラ光る織物
- 9 エレベーターのB
- 11 世話になった先生
- 13 湯上がりに羽織る人も
- 15 陽射しが強い日はかぶっ
てお出かけ
- 17 美味なので夏の渓流釣り
で大人気！
- 18 ゴージャス
- 19 当選するとなれる
- 21 座り心地が大事
- 23 2速から3速へ○○をチ
ェンジ
- 25 ヘビがぐるぐる巻く
- 27 ブルブル…。この部屋効
きすぎだわ…
- 28 夫婦のは犬も食わないと
か

クロスワードパズル



- 正解者5名の方にすてきなプレゼントを
さしあげます。なお、正解者多数の場合
は抽選とさせていただきます。
- 【応募方法】左下の点線の部分を事務所内
(販売機横)の投書箱へ。または、組織
広報係までFAX(78-2556)お願いし
ます。
- 【締め切り】平成22年7月15日まで
当選者の発表は「けねべつ」7月号誌上

クロスワードパズル
5月号の答え **カシヨク**

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
プレゼントを組織広報係でお受け取り下さい。

吉田 和子さん 大澤ゆうやさん 加賀谷宏実さん
中田ケイ子さん 工藤 信也さん

きりとり線

クロスワードパズル

住 所 _____

氏 名 _____

TEL _____

答え

A B C D

--	--	--	--

ご意見をお寄せ下さい。(季節の便りなど何でもけっこうです)

きりとり線

あ
と
が
き

五月二十八日計根別農協の総会も終わり役員改選があり、いよいよ西
塚組合長をはじめ新役員による計根別農協がスタート致しました。また
役員の改選に伴い各団体の役員も六月から変わり慌ただしい日々が続
きました。

農作業については五月の天候が良くなかった事から草の伸びが悪く放
牧も例年より遅くなったのでないでしょうか。また、デントコーンの播
種についても十日ほど遅れていることから心配されます。

さて、ホクレンは六月十日生クリームなどに使われる生乳の販売価格
を引き下げることで乳業メーカーと最終調整を進めていると発表しま
した。乳価の値下げはある程度予測はしておりますが、組合員にと
ってはダメージがあるのではないかと思います。

草の生育が悪いとはいえ、六月下旬からは収穫作業が始まりますが作
業機械の調整をしっかりと行い作業事故等にはくれぐれも気を付けて良
草を作ってほしいと思います。

“5/31・6/1モアン入牧”

桜も開花し大地の緑が濃くなり、いよいよモアン山にも春がやって来ました。

今年も計根別の育成牛・初妊牛たちが待ちに待った入牧が5月31日、6月1日の両日で行われました。例年あまり天候には恵まれず人も牛も震えながらという状況で行われておりましたが、昨年より一週間ほど遅いということもあって天気が良く最高の入牧日和となり、牛たちがおいしそうに牧草を食べている姿を見ると心が和みます。

今年は、モアン（養老牛）をはじめ上標津、開進を合わせて1,030頭の牛が入り10月下旬までの約5ヵ月間預かります。

どうか事故が無く大きくなって各農家に戻りますようお願いしております。



さすが『静岡急行』乗り心地最高!!だべ～



「ここが噂のモアンか。いいところだな～。」



ここで授精します



大口のハイエストファームさん「イラッシャイ～」

